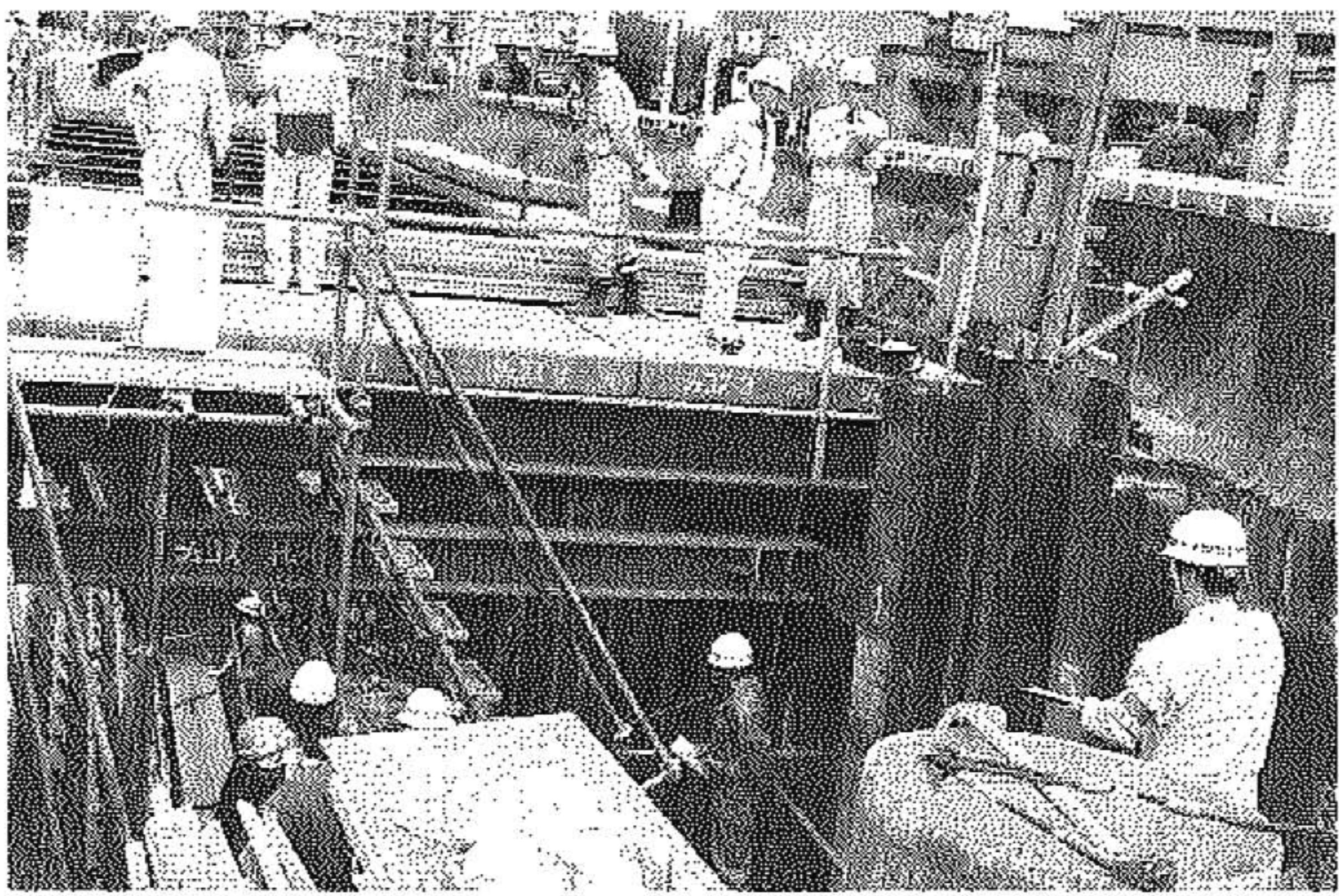


県建設業協会鹿児島支部安全パト

安全管理の徹底を

県建設業協会鹿児島支部 13日、18年度安全管理・部(川畑俊彦支部長)は、雇用改善パトロールを実施した。参加した会員の現場代理人ら約100人は、各現場で安全管理の徹底を呼び掛けた。



現場を人々にチェックする診断員 鹿児島市の新川改修現場で

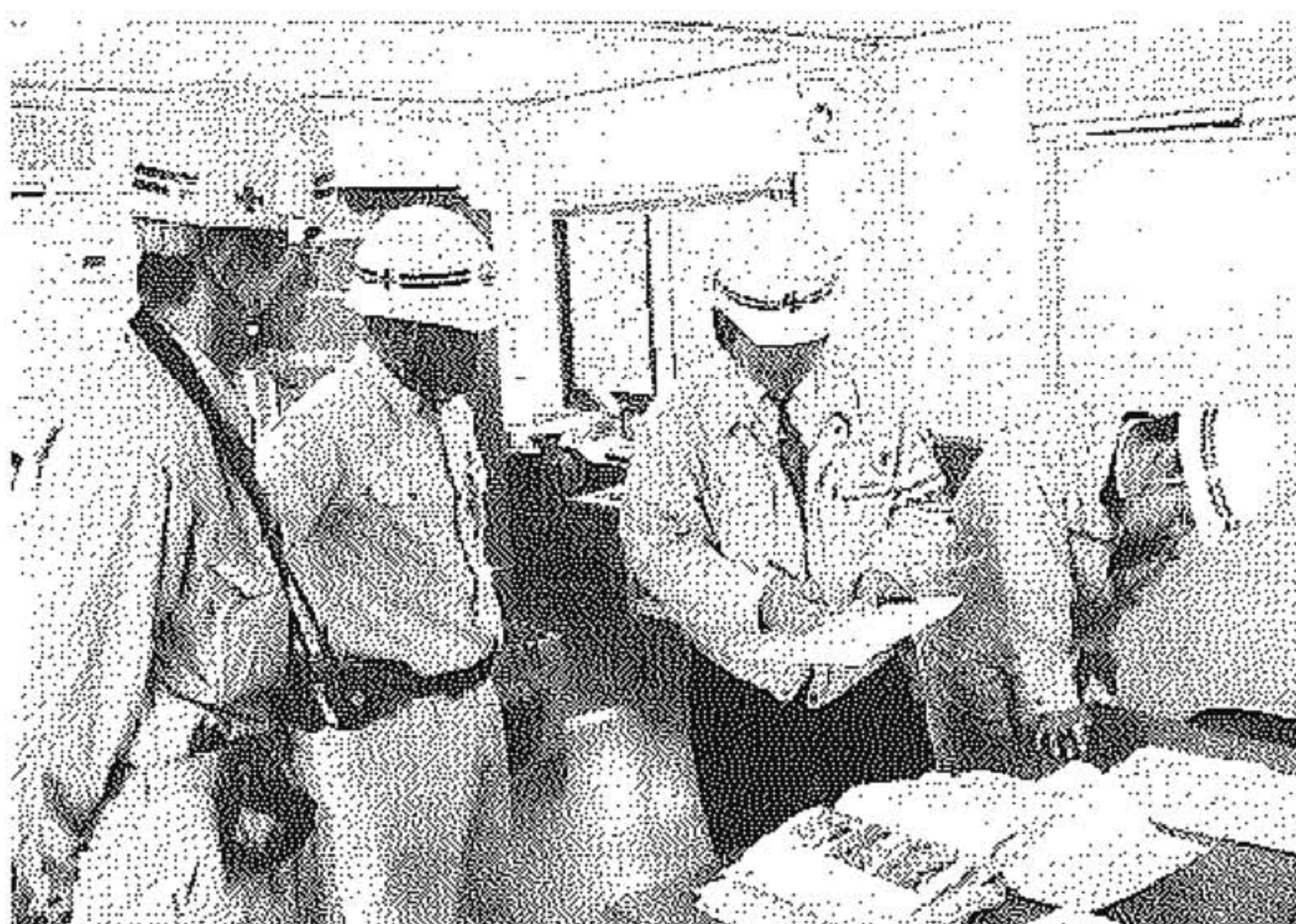
川畑支部長が「本日のパトロールを通じて、良いところは各自の現場に生かしてほしい」と挨拶。重点診断事項を確認後、各現場に向かった。今回は、都市河川改修(7401号)新川(株)森山建設、18急傾斜地崩壊対策・中迫地区(株)徳一建設、18火山砂防・アミダ川1工区(株)野添組)などの管内現場6カ所を3班編成で巡視した。

このうち、新川改修の現場をパトロールした1班は、安全管理対策や事務所の関係書類等を人念に点検。現場反省会では、おおむね良好としながらも「安全防護柵にはロープではなく鉄パイプを使用し、墜落防止対策を図ってほしい」「クレーン

県建設業協会指宿支部安全パト

安全意識の徹底促す

県建設業協会指宿支部 日、監督署をはじめ各発注機関関係者らも参加した安全・雇用管理パトロールを実施。労働災害が発生しやすい年末年始を前に、各社に対し交通・労働災害防止に対する安全・雇用管理意識の徹底を促した。



入念にチェックするパト一行 指宿市の現場で

今回は、総勢約70人が管内を指宿地区、山川・開聞地区、額娃地区、建築関係の4班に分かれて巡回した。このうち、山川地区の現場をパトロールした1班は、安全管理対策や事務所の関係書類等を人念に点検。現場反省会では、おおむね良好としながらも「安全防護柵にはロープではなく鉄パイプを使用し、墜落防止対策を図ってほしい」「クレーン

県建設業協会加治木支部安全パト

管内24カ所を診断

県建設業協会加治木支部(木山裕継支部長)は、13日、会員および各発注機関、加治木労働基準監督署、本部役員ら約60人が参加して、18年度第1回安全管理・雇用改善パトロールを実施した。

当日の診断の重点項目は、①墜落・転落防止、土砂崩壊防止の措置②重機による災害防止の措置③安全施工サイクル運動の実施④の3点を中心に、



現場事務所の書類等をチェックする診断員 霧島市国分の現場で

このうち国分班は、加治木耕地事務所発注、県営湛水防除事業・国分南地区18-11など霧島市国分の5現場をチェックした。このうち国分班は、加治木耕地事務所発注、県営湛水防除事業・国分南地区18-11など霧島市国分の5現場をチェックした。

このうち国分班は、加治木耕地事務所発注、県営湛水防除事業・国分南地区18-11など霧島市国分の5現場をチェックした。



社会保険労務士法人・行政書士法人 ヒューマンサポート 設立記念

社会保険労務士法人・行政書士法人 ヒューマンサポート 設立記念

社会保険労務士法人・行政書士法人 ヒューマンサポート 設立記念

ヒューマンサポート 設立記念

さらなる躍進祈念



社会保険労務士法人・行政書士法人 ヒューマンサポート 設立記念

社会保険労務士法人・行政書士法人 ヒューマンサポート 設立記念

社会保険労務士法人・行政書士法人 ヒューマンサポート 設立記念

加世田寒蘭会が展示品評会

宮路 愛好家を称える

加世田寒蘭会(有川義信会長)は12日、南さつま市加世田の市民会館で品評会を兼ねた恒例の展示会を開き、大勢の寒蘭

加世田寒蘭会(有川義信会長)は12日、南さつま市加世田の市民会館で品評会を兼ねた恒例の展示会を開き、大勢の寒蘭

楓会・花植え教室

はなぶさ 花の大切さ学ぶ



若手造園業者で構成する楓会(濱田悠喜会長)は11日、鹿児島市緑ヶ丘のはなぶさ幼稚園(森山芳子園長)で、園長に趣旨説明を行った後、植え付けの作業を開始した。園児らは、土づくりから花苗の植

入賞者に表彰状を授与する宮路 衆議 南さつま市の市民会館で